
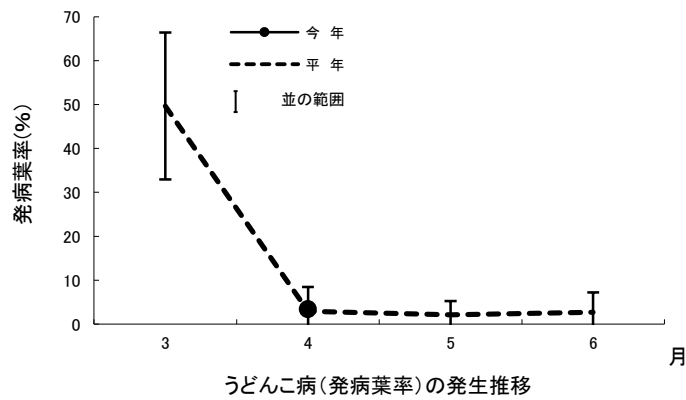



作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	① うどんこ病		
4月の発生量（現況）	並		
5月の増減傾向	→		
増減傾向の根拠	発病葉率の平年の発生推移から、4月と同程度の発生量と考えられる。		

発生量の根拠（調査結果）

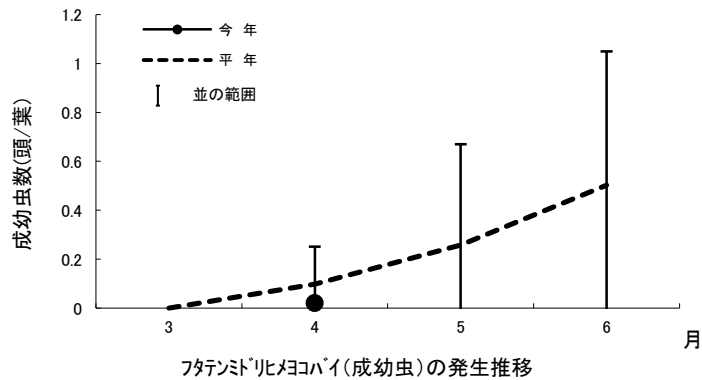


防除のポイント

- ・ 不要な老葉や下葉を除去し、透光通風をよくする。
- ・ 発生源となるほ場内外の雑草を除去する。


作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	② フタテンミドリヒメヨコバイ		
4月の発生量(現況)	並		
5月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	成虫・幼虫数の平年の発生推移から、4月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)

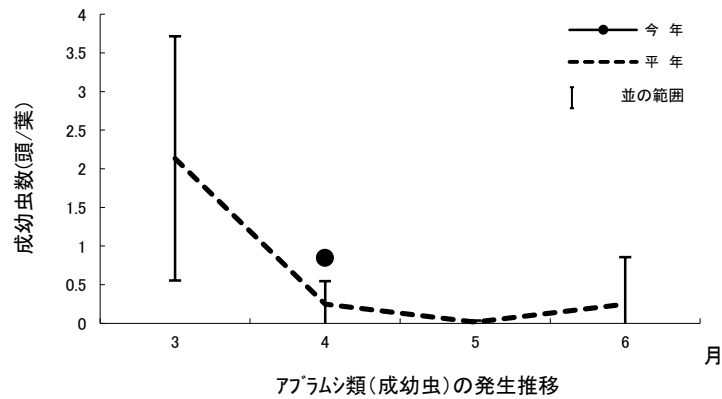


防除のポイント

- ・多発すると吸汁加害により葉の萎縮や黄化が進行し、生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し、早期発見・早期防除に努める。
- ・発生源となるほ場内外の雑草を除去する。


作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	③ アブラムシ類		
4月の発生量(現況)	やや多		
5月の増減傾向	↓		
増減傾向の根拠	成虫・幼虫数の平年の発生推移から、4月より発生量は減少すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)

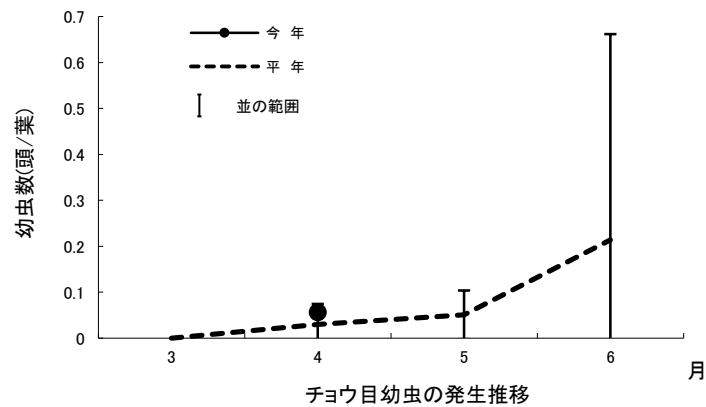


防除のポイント

- ・多発すると新葉の萎縮や芯止まりにより生長が阻害されるため、葉裏をよく観察し、早期発見・早期防除に努める。
- ・発生源となるほ場内外の雑草を除去する。

作物	オクラ	地域	宮古群島
病害虫名	④ チョウ目幼虫(オオタバコガを除く)		
4月の発生量(現況)	並		
5月の増減傾向	↗		
増減傾向の根拠	幼虫数の平年の発生推移から、4月より発生量は増加すると考えられる。		

発生量の根拠(調査結果)



発生種：台湾キドクガ

防除のポイント

- ・発生密度が低い場合は、捕殺が有効である。
- ・葉裏の幼虫に対しては薬剤効果が低減するので、若齢幼虫期のかすり状被害を発見したら、速やかに薬剤を散布する。